

【確報版】「2018年3月1日時点 内定状況」 就職プロセス調査（2019年卒）

株式会社リクルートキャリア(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:小林 大三)のよりよい就職・採用の在り方を追究するための研究機関・就職みらい研究所(所長:岡崎 仁美)は、就職みらい研究所学生調査モニターの大学生・大学院生を対象に「就職プロセス調査」を実施いたしました。
このたび調査結果がまとまりましたので、一部を抜粋してご報告申し上げます。

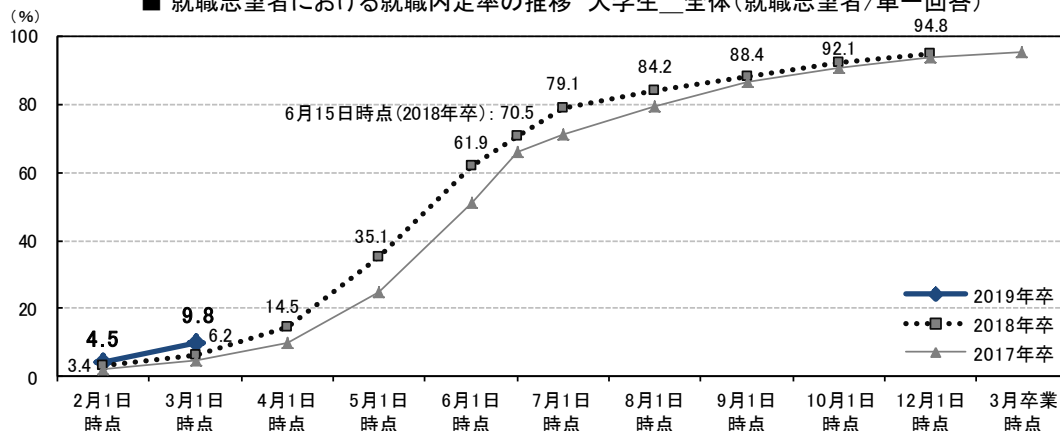
「就職内定状況」について

3月1日時点での大学生の就職内定率は9.8%

前年同月の6.2%と比べて3.6ポイント高い ※大学院生除く

- 3月1日時点での就職志望者のうち、就職内定率は9.8%と、2月1日時点の4.5%と比べて5.3ポイント高かった。また、前年同月の6.2%と比べて3.6ポイント高かった。

■ 就職志望者における就職内定率の推移 大学生_全体(就職志望者/単一回答)



「みなし就職内定、見込み就職内定の状況」について

3月1日時点での大学生の見込み内定率は36.6%

前年同月の35.1%と比べて1.5ポイント高い ※大学院生除く

- 内々定・内定を確実に取得できる見通しの者を就職内定取得者に加えて「みなし就職内定者」とし、みなし就職内定率を算出したところ、15.3%であった。また、「内々定・内定をある程度取得できる見通し」を加えて「見込み就職内定者」として見込み就職内定率を算出したところ、36.6%であった。

■ 就職志望者における就職内定率とみなしおよび見込みの就職内定率 大学生_全体(就職志望者/単一回答)

凡例	内定なし(内定未取得者)				内定率 ①	みなし 内定率 ①+②	見込み 内定率 ①+②+③	
	内定あり (内定取得者) ①	内々定・内定を 確実に取得できる 見通し ②	内々定・内定を ある程度取得 できる見通し ③	内々定・内定の 取得の見通しは 低い				まだ見通しは 立っていない
2019年卒 3月1日時点	9.8	5.5	21.3	7.4	56.0	9.8%	15.3%	36.6%
2018年卒 3月1日時点	6.2	4.1	24.8	7.9	57.0	6.2%	10.3%	35.1%

※「就職内定率」の用語の定義は、3ページをご参照ください

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルートキャリア 広報部 社外広報グループ宛
Tel:03-3211-7117 Mail:kouho@waku-2.com

【目次】

調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・	2	1) 就職活動実施状況および就職内定（内々定）状況（3月1日時点）・・・	4
就職志望者から見た内定状況の構図・・・	3	「就職活動実施率」の詳細データ・・・・・・・・・・・・・・・・	5
各率の算出方法、用語の定義・・・・・・・・	3	「就職内定（内々定）率」の詳細データ・・・・・・・・・・・・・・・・	6
		2) 就職内定（内々定）取得の見通し、 みなし就職内定（内々定）の状況（3月1日時点）・・・・・・・・	7
		3) 志望企業等を選ぶときに重視した条件（3月1日時点）・・・・・・・・	8
		4) 「就職活動」に対する気持ちの高まり度（2月中）【自分自身】・・・	9
		5) 「就職活動」に対する不安（3月1日時点）・・・・・・・・	10
		【参考データ】大学院生の就職活動実施状況および就職内定（内々定）状況・・・	11

【調査概要】

調査目的：大学生・大学院生における就職活動の実態を把握する

調査方法：インターネット調査

集計方法：大学生については、性別、専攻、所属大学の設置主体をもとに、実際の母集団の構成比に近づけるよう、文部科学省「学校基本調査」の数値を参照し、**ウェイトバック集計**を行っている

【2019年卒：2018年3月1日時点】

調査対象：2019年卒業予定の大学生および大学院生に対して、『リクナビ2019』（※）にて2017年11月24日～12月8日、2018年1月16日～2月13日に調査モニターを募集し、モニターに登録した学生2,022人（内訳：大学生1,455人/大学院生567人）＊モニターの抽出条件は下記参照

調査期間：2018年3月1日～3月12日

集計対象：大学生 783人/大学院生 347人

※リクナビ：株式会社リクルートキャリアが運営している、就職活動を支援するサイト <https://job.rikunabi.com/2019/>

【2018年卒：2017年3月1日時点】

調査対象：2018年卒業予定の大学生および大学院生に対して、『リクナビ2018』にて2016年11月15日～11月28日、2017年1月12日～1月23日、1月26日～2月6日に調査モニターを募集し、モニターに登録した学生3,970人（内訳：大学生3,238人/大学院生732人）

調査期間：2017年3月2日～3月9日

集計対象：大学生 1,257人/大学院生 389人

【2017年卒：2016年3月1日時点】

調査対象：2017年卒業予定の大学生および大学院生に対して、『リクナビ2017』にて2016年3月1日～3月22日に調査モニターを募集し、モニターに登録した学生5,421人（内訳：大学生4,468人/大学院生953人）

調査期間：2016年3月16日～3月28日

集計対象：大学生 1,185人/大学院生 379人

＜モニターの抽出条件＞

「卒業後の志望進路（志望する進路のすべて）」の回答状況をもとに、次の条件で対象を抽出（下記記載の②～④、⑥～⑨の項目および用語の定義については、3ページ参照）

本調査対象 = 「就職意向者（就職志望者＋志望進路未決定者）」（※モニター募集時）

本調査対象については、以下を除いた

- 就職志望者のうち「②公務員」「③教員」「④医師・歯科医師・看護師」のみ選択した者
- 就職以外「⑥起業」「⑦進学（国内）」「⑧進学（留学）」「⑨その他」のみ選択した者

＜調査結果を見る際の注意点＞

- %を表示する際に小数点第2位で四捨五入しているため、%の合計が100%と一致しない場合がある
- 「前回差」「前年同月差」の単位は、「ポイント」
- 本資料での「前年」とは、「2018年卒」を示す

【就職志望者から見た内定状況の構図】

就職意向者（本調査モニター全体）

は本資料に掲載している数値

志望進路状況

就職志望者
(I 就職志望率)

就職以外志望者

志望進路未決定者

① 民間企業 ② 公務員 ③ 教員 ④ 医師・歯科医師・看護師
⑤ 「①～④」以外の組織・団体

就職志望者

「①～⑤」を1つ以上選択
（「⑥～⑨」のみは含まない）

就職活動状況

就職活動経験者

就職活動実施者

（II 就職活動実施率）

就職活動未実施者

就職活動未経験者

就職活動未実施者

就職内定状況

内定あり（内定取得者）
（III 就職内定率）みなし就職内定者
（IV みなし就職内定率）見込み就職内定者
（V 見込み就職内定率）

内定なし（内定未取得者）

内々定・内定を確実に取得できる見通し

内々定・内定をある程度取得できる見通し

内々定・内定の取得の見通しは低い

まだ見通しは立っていない

＜各率の算出方法＞ 【時点：「当該月1日時点」】

I 就職志望率	=	就職志望人数 ÷ 就職意向人数
II 就職活動実施率	=	就職活動実施人数 ÷ 就職志望人数
III 就職内定率	=	就職内定取得人数 ÷ 就職志望人数
IV みなし就職内定率	=	みなし就職内定人数 ÷ 就職志望人数
V 見込み就職内定率	=	見込み就職内定人数 ÷ 就職志望人数

＜用語の定義＞

- 就職意向者 = 当初（本調査モニター募集時）の志望進路が「就職」および「未決定」者
- 就職志望者 = 当月、就職を志望している者
- 就職活動実施者 = 当月、就職活動を実施している者
- 就職活動経験者 = 当月までに就職活動の経験がある者
- 就職内定取得者 = 当月までに内定（内々定）の取得経験のある者
- 就職内定未取得者 = 当月までに内定（内々定）の取得経験がない者
- 進路確定者 = 当月、進路が確定している者
※ 進路確定率 = 進路確定人数 ÷ 就職意向人数
- みなし就職内定者 = 就職内定取得者および就職内定未取得者のうち、内定（内々定）を確実に取得できる見通しのある者
- 見込み就職内定者 = みなし就職内定者および内定（内々定）をある程度取得できる見通しのある者

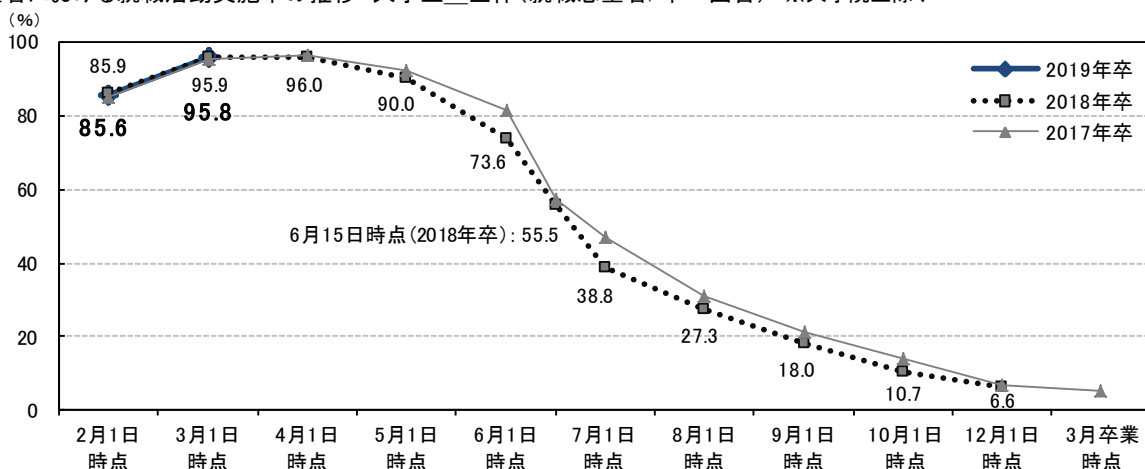
≪地域区分の内訳≫

- 関東 = 東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県
- 中部 = 静岡県、愛知県、岐阜県、山梨県、長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県
- 近畿 = 京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、三重県、滋賀県
- その他地域計 = 「関東」「中部」「近畿」以外の地域

1) 就職活動実施状況および就職内定 (内々定) 状況 (3月1日時点)

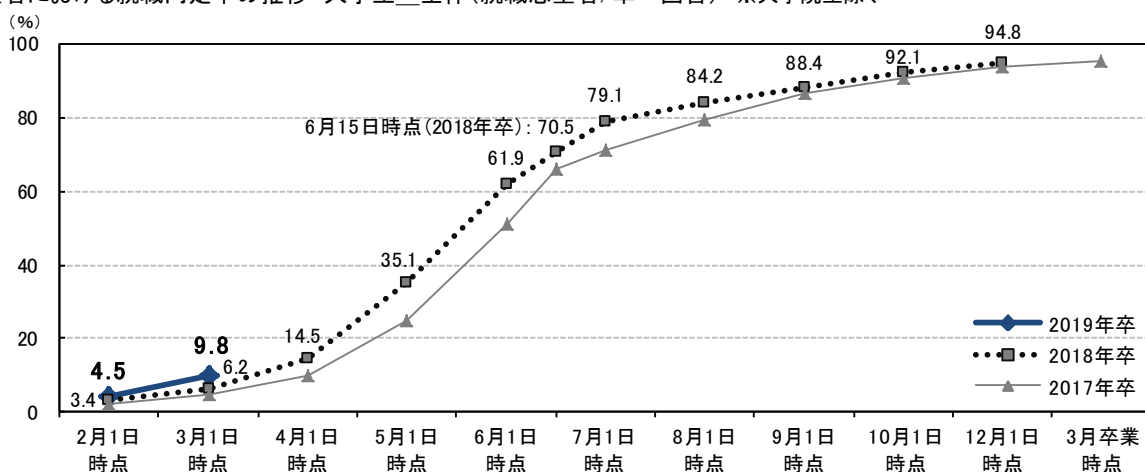
- 3月1日時点での就職志望者のうち、大学生の就職活動実施率は95.8%で、2月1日時点の85.6%と比べて10.2ポイント高かった。また、前年同月の95.9%と同水準であった。
- 3月1日時点での就職志望者のうち、大学生の就職内定率は9.8%で、2月1日時点の4.5%と比べて5.3ポイント高かった。また、前年同月の6.2%と比べて3.6ポイント高かった。

■ 就職志望者における就職活動実施率の推移 大学生_全体(就職志望者/単一回答) ※大学院生除く



	2月1日 時点	3月1日 時点	4月1日 時点	5月1日 時点	6月1日 時点	6月15日 時点	7月1日 時点	8月1日 時点	9月1日 時点	10月1日 時点	12月1日 時点	3月卒業 時点
2019年卒	85.6%	95.8%										
2018年卒	85.9%	95.9%	96.0%	90.0%	73.6%	55.5%	38.8%	27.3%	18.0%	10.7%	6.6%	
2017年卒	85.1%	95.5%	96.6%	92.2%	81.7%	57.5%	47.0%	31.1%	21.4%	14.1%	6.9%	5.3%
前回差		10.2										
前年同月差	-0.3	-0.1										

■ 就職志望者における就職内定率の推移 大学生_全体(就職志望者/単一回答) ※大学院生除く



	2月1日 時点	3月1日 時点	4月1日 時点	5月1日 時点	6月1日 時点	6月15日 時点	7月1日 時点	8月1日 時点	9月1日 時点	10月1日 時点	12月1日 時点	3月卒業 時点
2019年卒	4.5%	9.8%										
2018年卒	3.4%	6.2%	14.5%	35.1%	61.9%	70.5%	79.1%	84.2%	88.4%	92.1%	94.8%	
2017年卒	2.3%	4.6%	9.7%	25.0%	51.3%	65.8%	71.1%	79.3%	86.6%	90.6%	93.6%	95.5%
前回差		5.3										
前年同月差	1.1	3.6										

※ 2018年卒の3月卒業時点調査は未実施(2018年4月発表予定)

※ 「就職活動実施率」および「就職内定率」の用語の定義は、3ページをご参照ください

「就職活動実施率」の詳細データ

<大学生_文理別・性別・地域別>

□ 就職活動実施率の推移 大学生_文理別・性別・地域別(就職志望者/単一回答) ※大学院生除く

		2月1日 時点	3月1日 時点	4月1日 時点	5月1日 時点	6月1日 時点	6月15日 時点	7月1日 時点	8月1日 時点	9月1日 時点	10月1日 時点	12月1日 時点	3月卒業 時点
全体	2019年卒	85.6%	95.8%										
	2018年卒	85.9%	95.9%	96.0%	90.0%	73.6%	55.5%	38.8%	27.3%	18.0%	10.7%	6.6%	
	2017年卒	85.1%	95.5%	96.6%	92.2%	81.7%	57.5%	47.0%	31.1%	21.4%	14.1%	6.9%	5.3%
	前回差		10.2										
	前年同月差	-0.3	-0.1										
文系	2019年卒	85.0%	95.4%										
	2018年卒	86.7%	95.6%	97.1%	92.7%	78.4%	60.7%	43.8%	31.2%	22.0%	13.4%	8.1%	
	2017年卒	84.4%	95.1%	96.6%	93.5%	85.4%	63.4%	51.3%	34.8%	25.2%	17.3%	8.1%	5.6%
	前回差		10.4										
	前年同月差	-1.7	-0.2										
理系	2019年卒	86.9%	96.7%										
	2018年卒	84.4%	96.6%	93.7%	84.0%	63.2%	44.3%	28.0%	18.9%	9.3%	4.9%	3.4%	
	2017年卒	86.6%	96.3%	96.6%	89.4%	73.2%	44.7%	37.6%	23.0%	13.1%	7.0%	4.3%	4.5%
	前回差		9.8										
	前年同月差	2.5	0.1										
男性	2019年卒	85.5%	94.9%										
	2018年卒	87.4%	95.4%	95.9%	89.6%	72.7%	56.6%	40.2%	29.5%	20.6%	12.6%	7.1%	
	2017年卒	85.3%	94.8%	96.9%	91.4%	82.0%	55.4%	46.1%	31.4%	22.3%	15.6%	7.7%	6.1%
	前回差		9.4										
	前年同月差	-1.9	-0.5										
女性	2019年卒	85.7%	96.8%										
	2018年卒	84.2%	96.5%	96.2%	90.4%	74.6%	54.3%	37.3%	24.6%	14.7%	8.3%	5.9%	
	2017年卒	84.8%	96.4%	96.2%	93.1%	81.3%	60.1%	48.2%	30.7%	20.3%	12.3%	6.0%	4.2%
	前回差		11.1										
	前年同月差	1.5	0.3										
関東	2019年卒	91.0%	98.5%										
	2018年卒	91.2%	95.2%	95.6%	89.4%	71.6%	51.2%	36.4%	26.9%	18.3%	9.9%	6.3%	
	2017年卒	84.7%	96.6%	96.8%	92.4%	78.9%	54.8%	45.4%	29.3%	21.3%	13.4%	7.5%	4.6%
	前回差		7.5										
	前年同月差	-0.2	3.3										
中部	2019年卒	79.5%	91.2%										
	2018年卒	80.1%	95.2%	95.7%	88.6%	74.5%	58.4%	38.3%	26.4%	19.2%	8.1%	5.1%	
	2017年卒	91.3%	94.8%	96.3%	90.8%	78.4%	59.5%	50.2%	28.8%	20.1%	13.7%	8.8%	6.4%
	前回差		11.7										
	前年同月差	-0.6	-4.0										
近畿	2019年卒	83.4%	93.4%										
	2018年卒	87.5%	97.9%	98.0%	90.4%	74.7%	54.1%	35.6%	29.3%	15.4%	10.4%	5.4%	
	2017年卒	87.7%	98.0%	97.4%	93.8%	85.1%	62.5%	48.7%	33.6%	22.3%	15.5%	6.8%	5.8%
	前回差		10.0										
	前年同月差	-4.1	-4.5										
その他地域	2019年卒	83.3%	98.0%										
	2018年卒	77.6%	95.6%	94.8%	91.7%	75.8%	64.9%	48.6%	26.5%	18.7%	14.6%	9.8%	
	2017年卒	78.6%	92.1%	95.6%	91.4%	85.7%	55.3%	45.9%	33.1%	21.6%	14.4%	4.4%	4.9%
	前回差		14.7										
	前年同月差	5.7	2.4										

※ 2018年卒の3月卒業時点調査は未実施(2018年4月発表予定)

「就職内定（内々定）率」の詳細データ

＜大学生_文理別・性別・地域別＞

□ 就職内定率の推移 大学生_文理別・性別・地域別（就職志望者/単一回答）※大学院生除く

		2月1日 時点	3月1日 時点	4月1日 時点	5月1日 時点	6月1日 時点	6月15日 時点	7月1日 時点	8月1日 時点	9月1日 時点	10月1日 時点	12月1日 時点	3月卒業 時点
全体	2019年卒	4.5%	9.8%										
	2018年卒	3.4%	6.2%	14.5%	35.1%	61.9%	70.5%	79.1%	84.2%	88.4%	92.1%	94.8%	
	2017年卒	2.3%	4.6%	9.7%	25.0%	51.3%	65.8%	71.1%	79.3%	86.6%	90.6%	93.6%	95.5%
	前回差		5.3										
	前年同月差	1.1	3.6										
文系	2019年卒	4.5%	8.6%										
	2018年卒	2.9%	6.3%	14.4%	32.2%	57.8%	66.5%	76.4%	82.2%	86.5%	90.7%	94.4%	
	2017年卒	2.2%	5.3%	8.7%	21.3%	48.0%	62.8%	69.2%	77.7%	84.8%	89.1%	93.0%	95.1%
	前回差		4.1										
	前年同月差	1.6	2.3										
理系	2019年卒	4.7%	12.6%										
	2018年卒	4.3%	5.8%	15.0%	41.2%	70.8%	79.3%	85.2%	88.4%	92.5%	95.1%	95.6%	
	2017年卒	2.7%	3.2%	11.9%	33.2%	58.9%	72.5%	75.4%	82.6%	90.5%	93.9%	94.8%	96.3%
	前回差		7.9										
	前年同月差	0.4	6.8										
男性	2019年卒	5.3%	13.4%										
	2018年卒	4.2%	7.6%	15.3%	37.1%	62.6%	69.5%	77.2%	82.1%	87.0%	90.8%	94.0%	
	2017年卒	2.9%	5.0%	9.0%	25.1%	53.4%	66.3%	71.3%	78.8%	86.0%	89.8%	93.0%	95.2%
	前回差		8.1										
	前年同月差	1.1	5.8										
女性	2019年卒	3.5%	5.7%										
	2018年卒	2.3%	4.5%	13.6%	32.6%	61.1%	71.7%	81.5%	86.8%	90.1%	93.8%	95.7%	
	2017年卒	1.7%	4.1%	10.5%	24.9%	48.9%	65.2%	70.9%	79.8%	87.2%	91.6%	94.2%	95.9%
	前回差		2.2										
	前年同月差	1.2	1.2										
関東	2019年卒	6.7%	14.5%										
	2018年卒	3.4%	7.6%	20.6%	40.2%	64.4%	76.6%	82.4%	85.8%	87.8%	91.4%	93.9%	
	2017年卒	3.0%	5.6%	12.8%	29.4%	57.1%	65.1%	72.7%	80.8%	86.2%	91.5%	93.8%	96.0%
	前回差		7.8										
	前年同月差	3.3	6.9										
中部	2019年卒	0.8%	4.0%										
	2018年卒	2.2%	3.8%	8.7%	35.5%	63.9%	72.2%	81.9%	82.1%	88.8%	93.7%	96.8%	
	2017年卒	0.7%	3.2%	4.6%	19.5%	46.1%	68.4%	70.7%	78.5%	87.9%	89.4%	92.3%	95.3%
	前回差		3.2										
	前年同月差	-1.4	0.2										
近畿	2019年卒	4.4%	11.3%										
	2018年卒	3.9%	7.6%	13.5%	30.1%	57.5%	65.3%	75.9%	84.4%	88.8%	93.3%	96.2%	
	2017年卒	1.3%	3.7%	8.4%	24.6%	49.6%	66.3%	71.6%	78.5%	87.2%	90.3%	92.4%	95.2%
	前回差		6.9										
	前年同月差	0.5	3.7										
その他地域	2019年卒	3.7%	2.4%										
	2018年卒	3.7%	2.9%	7.0%	29.1%	59.2%	60.4%	72.9%	82.0%	89.0%	91.1%	93.5%	
	2017年卒	3.5%	4.9%	8.9%	22.2%	46.3%	64.4%	68.4%	78.0%	85.5%	90.1%	95.5%	95.1%
	前回差		-1.3										
	前年同月差	0.0	-0.5										

※ 2018年卒の3月卒業時点調査は未実施（2018年4月発表予定）

2) 就職内定(内々定)取得の見通し、みなし就職内定(内々定)の状況(3月1日時点)

- 3月1日時点での就職志望者のうち、就職未内定者に対して今後の内々定・内定取得の見通しを聞いたところ、「まだ見通しは立っていない」が56.0%であるが、「内々定・内定をある程度取得できる見通し」は21.3%、「内々定・内定を確実に取得できる見通し」は5.5%であった。
- 内々定・内定を確実に取得できる見通しの者を就職内定取得者に加えて「みなし就職内定者」とし、みなし就職内定率を算出したところ、15.3%であった。また、更に「内々定・内定をある程度取得できる見通し」を加えて「見込み就職内定者」として見込み就職内定率を算出したところ、36.6%であった。

■ 就職志望者における就職内定率とみなしおよび見込みの就職内定率 大学生_全体(就職志望者/単一回答)

※大学院生除く

□ 2019年卒

凡例	内定あり (内定取得者) ①		内定なし(内定未取得者)			内定率 ①	みなし 内定率 ①+②	見込み 内定率 ①+②+③
	内々定・内定を 確実に取得できる 見通し ②	内々定・内定を ある程度取得 できる見通し ③	内々定・内定の 取得の見通しは 低い	まだ見通しは 立っていない				
3月1日時点	9.8	5.5	21.3	7.4	56.0	9.8%	15.3%	36.6%

□ 2018年卒

凡例	内定あり (内定取得者) ①		内定なし(内定未取得者)			内定率 ①	みなし 内定率 ①+②	見込み 内定率 ①+②+③		
	内々定・内定を 確実に取得できる 見通し ②	内々定・内定を ある程度取得 できる見通し ③	内々定・内定の 取得の見通しは 低い	まだ見通しは 立っていない						
3月1日時点	6.2	4.1	24.8	7.9	57.0	6.2%	10.3%	35.1%		
5月1日時点			35.1	3.1	21.0	9.9	30.9	35.1%	38.2%	59.2%
6月1日時点			61.9	3.2	8.8	7.4	18.8	61.9%	65.1%	73.9%

※2018年卒4月1日時点は聴取していないため、掲載なし

□ みなしおよび見込み就職内定率(2019年卒3月1日時点) 大学生_文理別(就職志望者/単一回答) ※大学院生除く

	内定あり (内定取得者) ①		内定なし(内定未取得者)			内定率 ①	みなし 内定率 ①+②	見込み 内定率 ①+②+③
	内々定・内定を 確実に取得できる 見通し ②	内々定・内定を ある程度取得 できる見通し ③	内々定・内定の 取得の見通しは 低い	まだ見通しは 立っていない				
文系	8.6%	5.8%	22.3%	7.0%	56.4%	8.6%	14.4%	36.7%
理系	12.6%	4.9%	19.0%	8.4%	55.2%	12.6%	17.5%	36.5%

『みなし就職内定者』=「内々定・内定取得者(内定あり)①」と「就職未内定者(内定なし)」のうちの「内々定・内定を確実に取得できる見通し②」とを合算

『見込み就職内定者』=「内々定・内定取得者(内定あり)①」と「就職未内定者(内定なし)」のうちの「内々定・内定を確実に取得できる見通し②」と「内々定・内定をある程度取得できる見通し③」とを合算

* みなし就職内定率(みなし内定率) = 「みなし就職内定人数(①+②)」÷「就職志望人数」

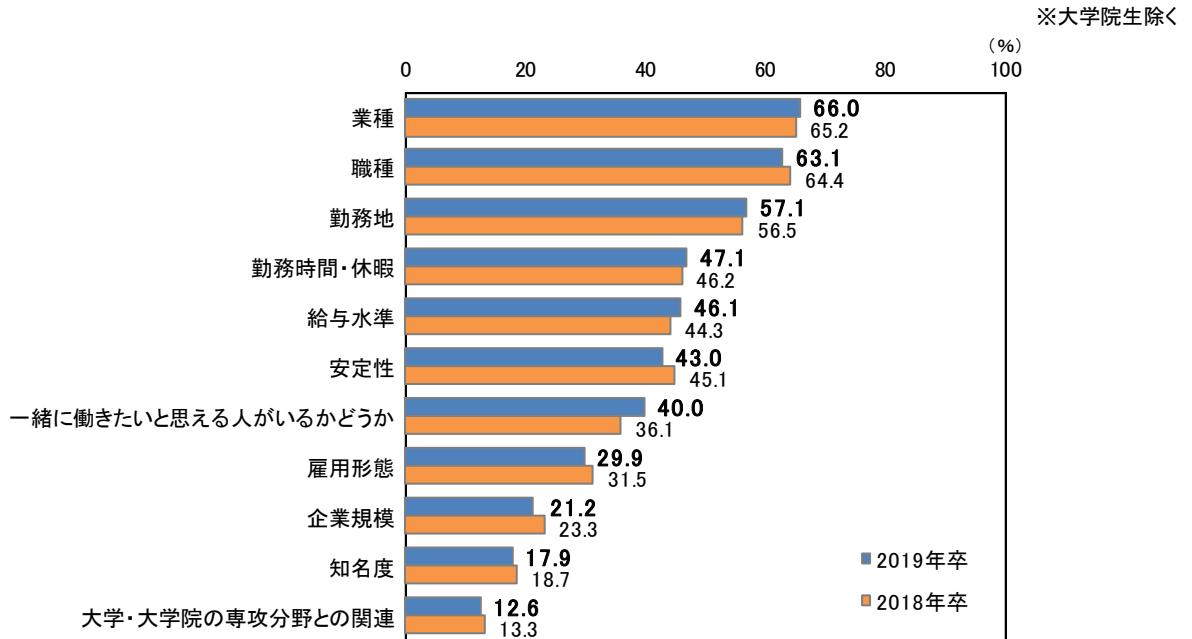
* 見込み就職内定率(見込み内定率) = 「見込み就職内定人数(①+②+③)」÷「就職志望人数」

※「就職内定率」の用語の定義は、3ページをご参照ください

3) 志望企業等を選ぶときに重視した条件（3月1日時点）

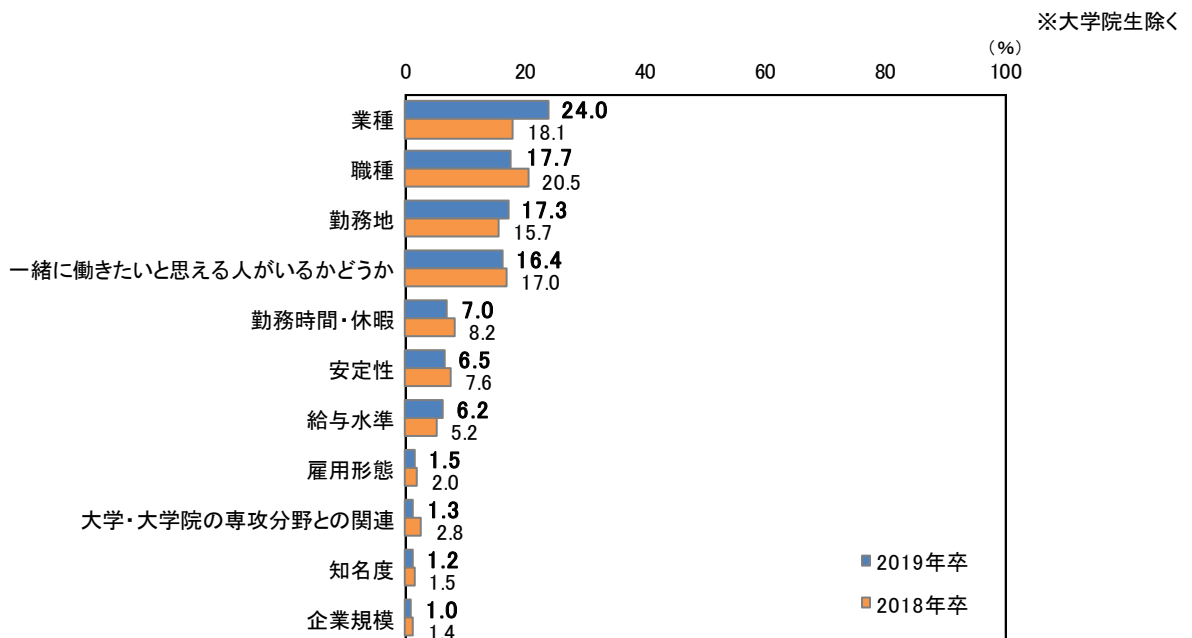
- 3月1日時点における就職活動中の大学生が、志望企業を選ぶときに重視した条件は、「業種」が最も高く、次いで「職種」「勤務地」の順であった。

■ 志望企業を選ぶときに重視した条件（3月1日時点）大学生__全体（就職志望者・就職活動実施者／複数回答）



- 3月1日時点における就職活動中の大学生が、志望企業を選ぶときに最も重視した条件は、「業種」が最も高く、次いで「職種」「勤務地」の順であった。

■ 志望企業を選ぶときに最も重視した条件（3月1日時点）大学生__全体（就職志望者・就職活動実施者／単一回答）



※「就職活動実施者」の用語の定義は、3ページをご参照ください

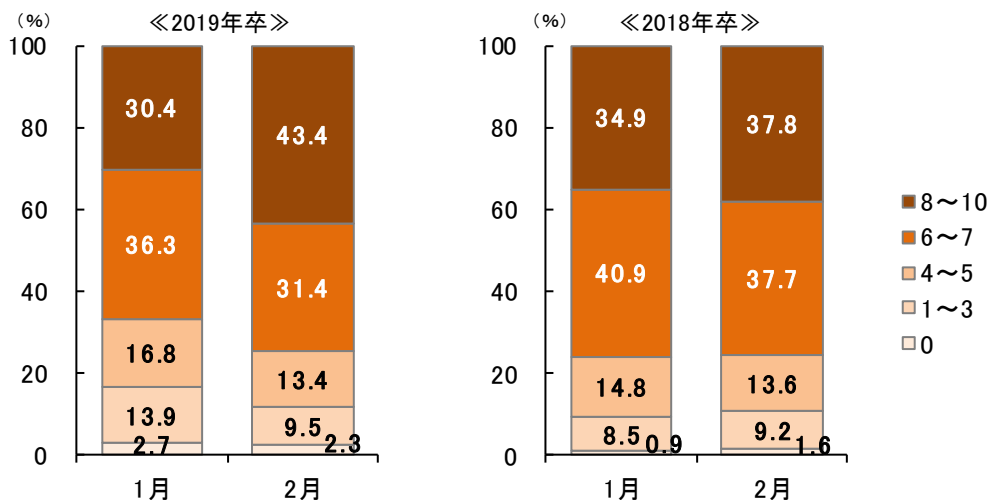
4) 「就職活動」に対する気持ちの高まり度（2月中）【自分自身】

- 3月1日時点での就職志望者に対して、2月中の「就職活動」に対する気持ちの高まり度を「0」から「10」の11段階で聞いたところ、「8」が21.2%で最も高く、次いで「7」の18.5%であった。
- 2月中の気持ちの高まり度「8～10」は43.4%で、前年同月の37.8%と比べて5.6ポイント高かった。

■ 「就職活動」に対する気持ちの高まり度(2月中)【自分自身】 大学生_全体(就職志望者/単一回答) ※大学院生除く

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均値
2019年卒	2.3%	1.6%	3.0%	4.9%	4.2%	9.2%	12.9%	18.5%	21.2%	9.1%	13.1%	6.75
2018年卒	1.6%	1.3%	2.1%	5.8%	4.4%	9.2%	14.4%	23.3%	20.6%	6.7%	10.5%	6.66
前年同月差	0.7	0.3	0.9	-0.9	-0.2	0.0	-1.5	-4.8	0.6	2.4	2.6	0.09

□ 【自分自身】の高まりの5分類



<「就職活動に対する考え」(自由回答)> ※コメント内の(「」)は、「高まり度」

【高まり度が「6」以上を選んだ学生】

- 内定をいただいたことからさらに自信につながったので、ここで妥協せずさらに理想的な会社を目指して、今後の就職活動も積極的に行っていきたい。(「10」)
- 希望職種が狭き門であるため、ガムシャラにやるしかない。(「10」)
- 周りに流されずに、向いてるかどうかではなく、やりたかどうかで判断しようと思っている。(「9」)
- とにかく情報の整理がたいへん。(「9」)
- 内定をゴールにしない。この期間を自己成長の場とする。とにかく楽しむ。(「8」)
- 社会に出る前に自己理解を深められる良い機会だと思う。(「8」)
- 自分を表現し、どれだけ通じるのかをはかれるという点では楽しみも多い。(「8」)
- プレントリーをしたことで就職活動が本格的になったという意識が高まった。ESや面接を徹底していきたい。(「7」)
- 出来るだけインターンシップに参加して直接見るようにしている。(「6」)
- 自分や世の中に対する理解が深まっていくのが非常に楽しい。(「6」)

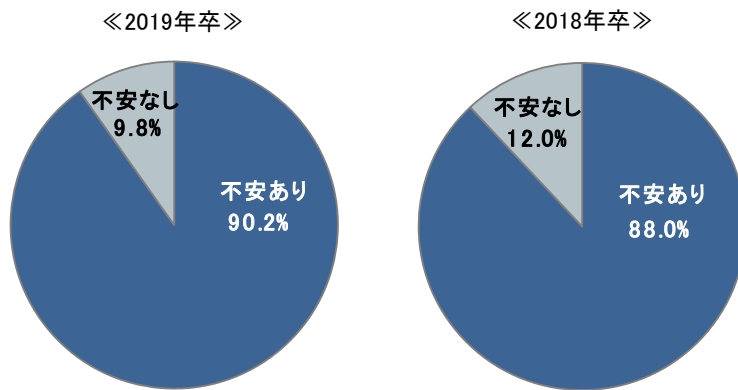
【高まり度が「3」以下を選んだ学生】

- 就職活動を行う時期が悪いのではないかと思います。3月解禁と一般的には言われていても、実際はそうではない企業が多いとも感じます。(「3」)
- これからどんどん忙しくなるので、心身がもつか自信がない。(「3」)
- 研究室との両立が辛い。(「2」)
- 企業に選ばれるために自分を偽って「盛ら」なければならないという感じに嫌悪感を覚える。(「2」)
- 公務員は民間企業の就職活動が終わる頃に採用試験が始まるため、不利だと感じる。やり直しがきかないのではないかと思います。(「2」)
- 入社する会社の基準が自分の中でも決まらないため、モヤモヤしている。(「1」)
- どのように就活をすすめていったらよいかわからない。(「1」)
- 短期集中でやろうとしていたにもかかわらず、ハテきたなと感じています。(「0」)

5) 「就職活動」に対する不安（3月1日時点）

- 3月1日時点での就職志望者に対して、「就職活動」に対する不安の有無を聞いたところ、「不安あり」は90.2%で、前年同月の88.0%と比べて2.2ポイント高かった。

■ 就職活動に対する不安の有無(3月1日時点) 大学生_全体(就職志望者/単一回答) ※大学院生除く



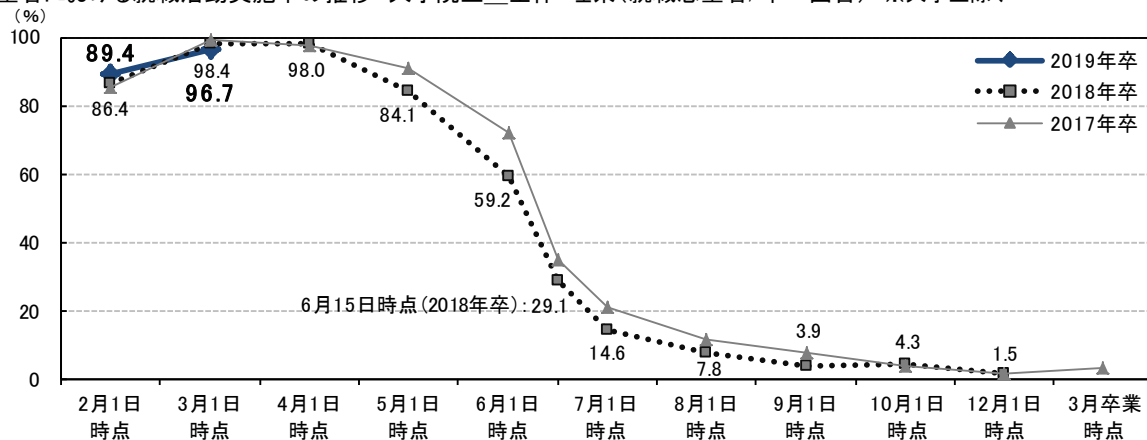
	不安あり		前年同月差
	2019年卒	2018年卒	
全体	90.2%	88.0%	2.2
文系	89.6%	88.8%	0.8
理系	91.7%	86.4%	5.3
男性	87.1%	84.1%	3.0
女性	93.8%	92.6%	1.2
関東	88.1%	89.3%	-1.2
中部	96.0%	89.5%	6.5
近畿	88.8%	85.2%	3.6
その他	92.3%	87.3%	5.0

<不安の理由(「不安あり」回答者/自由回答)>

- 内定が本当にもらえるのか不安で仕方ない。他の人たより遅れている気がするので、気が焦る。(北海道・東北、文系、男性)
- 第一志望一本で行きたいが、落ちてから次の企業が見つかるか不安。(北海道・東北、理系、女性)
- 強い気持ちでエントリーして企業に落ちたら、落ち込むだろうから。(関東、文系、男性)
- 就職活動のみに注力できる人に対し、部活動があるため遅れを取らざるを得ないから。(関東、文系、男性)
- スケジュールや進め方がよく分かっていない。(関東、文系、女性)
- 数多ある企業の中から自分に合う企業を見つける、出会うことができるのか、不安である。(関東、文系、女性)
- 売り手市場とはいえ、私が希望する会社は大手なのでライバルが多いから。(関東、文系、女性)
- こんな自分でも内定を取れるのだろうか。履歴書で落とされるのではないだろうか、もし落ちたらどうしようかと考えてしまう。(関東、理系、男性)
- 公務員1本に絞っているのも、もし落ちた場合どうすればいいのか不安である。(中部、文系、男性)
- 30社くらいエントリーしたが、それぞれのスケジュールをしっかり把握できているか不安である。(中部、文系、女性)
- 情報収集不足を強く感じるから。(中部、文系、女性)
- 自分は留年しているため、その点がネガティブに映り、選考に悪影響を与えそうだから。(中部、理系、男性)
- 勤務地や職種の決定が、自分だけでなくパートナーとの話し合いも必要なため不安であり、ストレスがたまる。(中部、理系、女性)
- インターンシップやセミナーに参加して取り組んでいるが、なかなかうまくいかず自信を失っている。周りの就職活動の進み具合で焦りを感じているのも不安の一因であると思う。(近畿、文系、女性)
- 情報が多すぎてどうしたらいいのかわからない。一気に説明会とエントリーが始まりすぎ。3月の説明会に参加できないと選考に参加できないのか不安。(近畿、文系、女性)
- 話すことが苦手なので、面接やグループワークで上手く自信がない。(近畿、理系、男性)
- 周囲の人達に圧倒されてしまう。(近畿、理系、女性)
- 地方在住ゆえに情報が少ない。(中国・四国、文系、男性)
- 売り手市場と言っても、自分にそれが当てはまって上手く内定が貰えると思わない。(中国・四国、理系、男性)
- 就活にかかる費用が想像以上だった。(九州、文系、男性)
- 私は現在地方の大学に通っているのですが、希望職種が都内に偏っているため、経済的な不安があります。(九州、理系、男性)

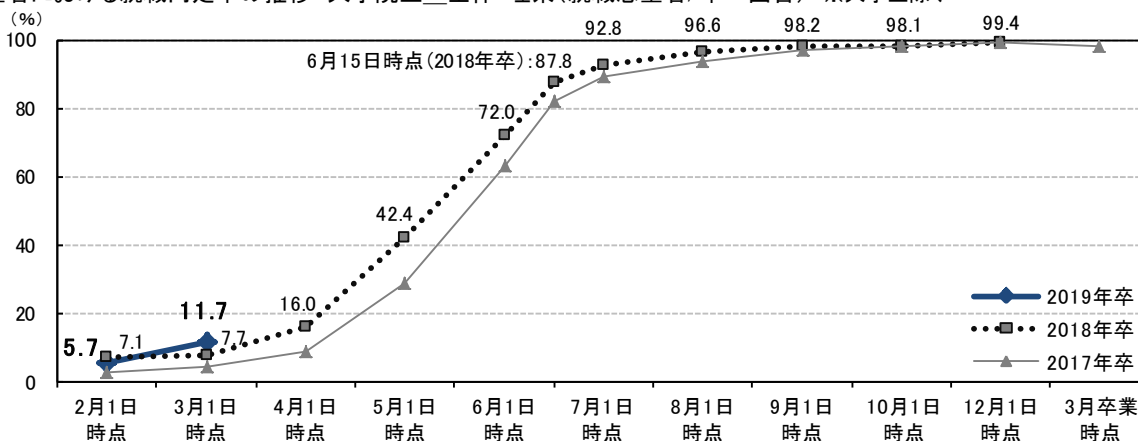
【参考データ】大学院生の就職活動実施状況および就職内定 (内々定) 状況

□ 就職志望者における就職活動実施率の推移 大学院生_全体・理系(就職志望者/単一回答) ※大学生除く



		2月1日 時点	3月1日 時点	4月1日 時点	5月1日 時点	6月1日 時点	6月15日 時点	7月1日 時点	8月1日 時点	9月1日 時点	10月1日 時点	12月1日 時点	3月卒業 時点
全体	2019年卒	89.4%	96.7%										
	2018年卒	86.4%	98.4%	98.0%	84.1%	59.2%	29.1%	14.6%	7.8%	3.9%	4.3%	1.5%	
	2017年卒	85.3%	99.2%	97.8%	91.0%	72.3%	35.2%	21.0%	11.5%	7.7%	3.8%	1.4%	3.1%
	前回差		7.3										
	前年同月差	3.0	-1.7										
理系	2019年卒	89.8%	97.1%										
	2018年卒	86.2%	98.3%	97.8%	84.1%	58.3%	27.7%	13.3%	6.0%	2.7%	3.6%	0.8%	
	2017年卒	85.2%	99.1%	98.2%	90.7%	71.5%	32.7%	18.7%	9.6%	6.9%	2.9%	0.8%	2.0%
	前回差		7.3										
	前年同月差	3.6	-1.2										

□ 就職志望者における就職内定率の推移 大学院生_全体・理系(就職志望者/単一回答) ※大学生除く



		2月1日 時点	3月1日 時点	4月1日 時点	5月1日 時点	6月1日 時点	6月15日 時点	7月1日 時点	8月1日 時点	9月1日 時点	10月1日 時点	12月1日 時点	3月卒業 時点
全体	2019年卒	5.7%	11.7%										
	2018年卒	7.1%	7.7%	16.0%	42.4%	72.0%	87.8%	92.8%	96.6%	98.2%	98.1%	99.4%	
	2017年卒	3.0%	4.6%	8.7%	29.1%	63.0%	82.3%	89.4%	93.6%	97.0%	98.0%	99.1%	98.4%
	前回差		6.0										
	前年同月差	-1.4	4.0										
理系	2019年卒	4.9%	10.9%										
	2018年卒	5.9%	6.4%	14.6%	42.9%	73.5%	89.1%	93.2%	97.1%	98.3%	98.2%	99.4%	
	2017年卒	1.8%	4.3%	8.6%	29.4%	64.3%	84.6%	91.6%	95.2%	97.6%	98.6%	99.5%	98.7%
	前回差		6.0										
	前年同月差	-1.0	4.5										

※ 2018年卒の3月卒業時点調査は未実施(2018年4月発表予定)